

令和7年2月7日

独立行政法人 家畜改良センター 岩手牧場

飼料生産技術研修会の開催について
～ 牛がよろこぶ えさづくり ～

独立行政法人 家畜改良センター 岩手牧場（場長 関川 寛己）では、乳用牛（ホルスタイン種）約800頭を飼養し、場内で生産した自給飼料を給与しながら、家畜改良業務に取り組んでおります。

乳牛の能力を十分発揮させるためには、家畜の生育ステージに応じた養分要求量を摂取するため、濃厚飼料のほか高品質な粗飼料の生産・給与が重要になりますが、購入飼料費が高騰する中、効率的な自給飼料生産が見直されています。そこでこの度、地域の粗飼料の安定生産および経営改善の一助となるよう、下記のとおり研修会を開催します。

記

1. 開催日時 令和7年2月19日(水) 13:00～16:00
2. 開催場所 JA新いわて岩手支所2階大会議室（岩手町大字五日市12-60-2）
3. 内容
 - 12:50～ 受付
 - 13:00～ 講演
 - 1) 「土壌診断に基づく施肥対応・酪農場における施肥改善」（仮題）
酪農学園大学農食環境群循環農学類 教授 三枝 俊哉
 - 2) 「気象変動による影響と対応～奥羽牧場・岩手牧場の事例紹介～」(仮題)
(独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課 業務専門役 阿閉 恭子
 - 3) 「搾乳牛の飼養管理のポイント」(仮題)
(独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課 種雌牛係長 西堀 真理子
 - 4) 「オーチャードグラス、アルファルファ新品種の比較試験結果」(仮題)
(独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課 機材係長 菊池 祥子
 - 5) 「(一社) 日本草地畜産種子協会の飼料増産に係る取組み」(仮題)
(一社) 日本草地畜産種子協会
 - 16:00 アンケート 終了

4. 参集範囲

生産者、農業組合、飼料生産受託組織、試験研究機関、関係団体、県市町村 等

5. 共催

(独)家畜改良センター岩手牧場、(一社)日本草地畜産種子協会

6. 協力

岩手県八幡平農業改良普及センター

7. 参加申し込み

2月14日(金)までに別紙様式によりE-mail またはFAXでお申し込みください。

8. その他

- ・内容は変更になる場合がございますのでご了承ください。
- ・当日は、熱や咳がある場合は参加を控えてください。
- ・会場の駐車場が利用できますが、事故等の責任は負いません。

お問い合わせ先

独立行政法人 家畜改良センター 岩手牧場

担当者：業務課 ^{あつじ} 阿閉、小倉

電 話：019-641-2130

FAX：019-641-4725

URL：<https://www.nlbc.go.jp/iwate/index.html>

<申込み先 FAX 019-641-4725>

飼料生産技術研修会 参加申込書

所 属	氏名	電話番号 または E-mail	ご住所	備考

FAX または E-mail で送付をお願いします。

セキュリティ上、E-mail に当参加申込書をファイル添付する場合は、PDF 形式でお願いいたします。

個人情報につきましては当方で厳重に管理し、当研修会にかかる連絡、確認等必要事務のみに利用します。

問合せ及び申込先 〒020-0123 岩手県盛岡市下厨川字穴口 72-21 (独) 家畜改良センター岩手牧場 業務課 阿閉、小倉
TEL 019-641-2130 FAX 019-641-4725 メールアドレス klatsuji※nlbc.go.jp (※を@に変えて送信してください。)